

2020年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2019年7月25日

上場会社名 オムロン株式会社

上場取引所 東証 市場第一部

コード番号 6645

URL <https://www.omron.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長 CEO

氏名 山田 義仁

問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長

氏名 大上 高充

TEL (075)344-7070

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日 ~ 2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	160,037	△9.9	10,032	△41.2	10,959	△39.0	8,540	△41.8
2019年3月期第1四半期	177,559	3.2	17,066	△16.5	17,959	△9.6	14,678	△5.4

(注1) 四半期包括利益 2020年3月期第1四半期 16,840百万円(23.6 %) 2019年3月期第1四半期 13,627百万円(△36.8 %)

(注2) 当社は、オートモーティブ・エレクトロニクス・コンポーネンツ・ビジネス (AEC、車載事業) の譲渡決定 (2019年4月16日) に伴い同事業を非継続事業に分類しており、当第1四半期および前年同四半期の売上高、営業利益および継続事業税引前四半期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり当社 株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第1四半期	41	59	—	—
2019年3月期第1四半期	69	86	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	752,396	523,156	521,176	69.3
2019年3月期	749,878	506,311	504,212	67.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	42	—	42	84
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	—	84

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	709,000	△3.2	57,500	△14.5	52,500	△20.3	42,500	△21.8	206	95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

2020年3月期の連結業績予想は、2019年4月24日公表値から変更していませんが、譲渡決定しているAEC (車載事業) を非継続事業として分類し、売上高、営業利益、継続事業税引前当期純利益の予想値および当該項目の対前期増減率を、非継続事業を除いた継続事業の予想額へ修正しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無
 新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期1Q	213,958,172 株	2019年3月期	213,958,172 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	8,597,208 株	2019年3月期	8,596,608 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期1Q	205,361,316 株	2019年3月期1Q	210,096,489 株
------------	---------------	------------	---------------

(注) 2020年3月期第1四半期連結会計期間末において、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式766,683株は、期末自己株式数に含めて記載しております。また、期中平均株式数には、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益の算出において控除する自己株式として含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しております。
- 当社は、2019年7月25日（木）に投資家向け説明会を開催する予定です。その模様および説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

継続事業

IAB： インテグリアルオートメーションビジネス（制御機器事業）

EMC： エレクトロニクス&メカニカルコンポーネントビジネス（電子部品事業）

SSB： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービスビジネス（社会システム事業）

HCB： ヘルスケアビジネス（ヘルスケア事業）

その他： 環境事業、バックライト事業など（本社直轄事業）

非継続事業

AEC： オートモティブ・エレクトロニクスコンポーネントビジネス（車載事業）

(注) 2020年3月期第1四半期より、AEC（車載事業）を非継続事業に分類しております。

非継続事業の詳細については、13ページ「（非継続事業）」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(会計方針の変更)	P. 11
(セグメント情報)	P. 12
(非継続事業)	P. 13
3. 補足情報	P. 14
(1) 連結業績概要	P. 14
(2) 連結セグメント別売上高実績	P. 15
(3) 連結セグメント別営業利益実績	P. 16
(4) 期中平均レート実績	P. 16
(5) 連結セグメント別売上高予想	P. 17
(6) 連結セグメント別営業利益予想	P. 18
(7) 期中平均レート予想	P. 18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

○ 全般的概況

当第1四半期（2019年4月～6月）における当社グループの業績は、前年同期比で減収減益となりました。米中貿易摩擦の影響などによりグローバルに製造業の景況感の悪化が拡大し、自動車・半導体業界などにおける設備投資が減少しました。その結果、IAB（制御機器事業）やEMC（電子部品事業）において売上高・営業利益ともに減少しました。

当第1四半期の業績結果は以下のとおりです。

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
売上高	1,776億円	1,600億円	△9.9%
売上総利益 (売上総利益率)	800億円 (45.1%)	715億円 (44.7%)	△10.6% (△0.4P)
営業利益 (営業利益率)	171億円 (9.6%)	100億円 (6.3%)	△41.2% (△3.3P)
継続事業 税引前四半期純利益	180億円	110億円	△39.0%
当社株主に帰属する 四半期純利益	147億円	85億円	△41.8%
米ドル平均レート	108.1円	110.7円	+2.6円
ユーロ平均レート	129.9円	123.6円	△6.3円
人民元平均レート	17.1円	16.3円	△0.8円

(注) AEC（車載事業）を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第1四半期の売上高、売上総利益、営業利益および継続事業税引前四半期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しています。

○ セグメント別の状況

IAB（制御機器事業）

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	1,028億円	891億円	△13.3%
営業利益	170億円	133億円	△22.1%

<売上高の状況>

製造現場で課題となっている省人化、自動化および品質管理に伴う需要は底堅く推移しました。一方で、デジタル業界で半導体投資が低迷したことに加え、自動車業界においても、米中貿易摩擦の影響や新車販売台数の減少に伴い投資が抑制されたことなどにより、設備投資需要は低調に推移しました。

これらの結果、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

売上高の減少および為替の影響を受け、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

EMC (電子部品事業)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	270億円	230億円	△14.8%
営業利益	29億円	0億円	△99.8%

(注) AECを非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第1四半期のEMCの「セグメント間の内部売上高」の一部を「外部顧客に対する売上高」に組み替えて表示しています。

<売上高の状況>

米中貿易摩擦の影響などによりグローバルに顧客の景況感の悪化が拡大しました。特に中国では設備投資の抑制や消費者の購買意欲の低下などを受けて需要が減少しました。これらの結果により、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

生産性の改善投資の成果は着実にしているものの、外部顧客および当社グループ事業への売上高の減少などにより、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

SSB (社会システム事業)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	96億円	104億円	+8.1%
営業利益 (△損失)	△21億円	△18億円	—

<売上高の状況>

駅務システム事業や交通管制・道路管理システム事業の堅調な更新需要に対応して、顧客ニーズを踏まえたソリューション提案活動を実施しました。これらの結果、売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

売上高の増加や収益性の改善により、損失額が前年同期比で減少しました。

HCB (ヘルスケア事業)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	279億円	277億円	△0.7%
営業利益	39億円	34億円	△13.6%

<売上高の状況>

国内は血圧計の需要が前年同期並みで推移したものの、低周波治療器の需要が前年同期より減少しました。米州・欧州ではブラジル、アルゼンチン、ロシアなどの需要が低調に推移しました。一方で中国では医療機器の需要が底堅く推移し、インターネットを通じた血圧計とネブライザの販売が好調に推移しました。これらの結果、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<営業利益の状況>

成長のための投資を継続したことにより、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

その他事業（本社直轄事業）

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	92億円	92億円	+0.2%
営業利益（△損失）	△3億円	4億円	—

（注）その他事業では、新規事業の探索・育成と、社内カンパニーに属さない事業の育成・強化を本社直轄で行っています。

<売上高の状況>

環境事業は蓄電システムの需要が拡大し、好調に推移しました。また、バックライト事業は顧客の需要が一時的に増加しました。

これらの結果、前期の開発・製造受託サービス事業の売却の影響がありましたが、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<営業利益の状況>

環境事業の新商品の売上高の増加により、営業利益は前年同期比で増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

○ 財政状態

VG2.0では、持続的な企業価値向上に向けた投資を積極的に実行する一方、資本効率を重視したROIC経営を継続します。

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金が減少した一方で、オペレーティング・リース使用権資産の計上などにより、前連結会計年度末に比べ25億円増加して、7,524億円となりました。また、負債の部は、オペレーティング・リース負債を計上した一方で、制度改定に伴う退職給付引当金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ143億円減少して、2,292億円となりました。純資産の部は当社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ168億円増加して、5,232億円となりました。以上より、株主資本比率は前連結会計年度の67.2%から69.3%となり、積極投資や経営環境の変化に対応できる強固な財務体質が維持されています。

○ キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

四半期純利益や減価償却費の計上、売上債権の減少などにより172億円の収入（前年同期比10億円の収入減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

資本的支出などにより63億円の支出（前年同期比19億円の支出減）となりました。
なお、当連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローの金額から投資活動によるキャッシュ・フローを控除したフリーキャッシュ・フローの金額は109億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いなどにより、88億円の支出（前年同期比48億円の支出減）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ10億円増加し、1,103億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、AEC（車載事業）の譲渡決定（2019年4月16日）に伴い、同事業を非継続事業に分類しています。そのため、2020年3月期通期連結業績予想における売上高、営業利益および継続事業税引前当期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額として表示し、2019年4月24日公表の通期連結業績予想を修正します。

なお、当社株主に帰属する当期純利益および1株当たり当社株主に帰属する当期純利益に変更はありません。また、2020年3月期第1四半期決算発表時点では通期連結業績予想の見直しを行っていませんので、継続事業と非継続事業を合わせた2020年3月期通期連結業績予想は2019年4月24日公表値から変更していません。

	売上高	営業利益	継続事業 税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
前回発表予想(A)	8,300億円	650億円	600億円	425億円	206円95銭
今回修正予想(B)	7,090億円	575億円	525億円	425億円	206円95銭
増減額(B-A)	△1,210億円	△75億円	△75億円	—	—
増減率(%)	△14.6%	△11.5%	△12.5%	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	7,326億円	673億円	659億円	543億円	260円78銭

(注) 2019年3月期の売上高、営業利益および継続事業税引前当期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資 産 の 部)				
流 動 資 産	459,973	61.3	443,639	59.0
現金及び現金同等物	103,850		102,800	
受取手形及び売掛金	149,171		122,496	
貸倒引当金	△ 861		△ 845	
たな卸資産	120,379		124,582	
売却予定資産	73,331		73,327	
その他の流動資産	14,103		21,279	
有形固定資産	115,083	15.3	112,384	14.9
土地	21,746		21,702	
建物及び構築物	118,036		118,868	
機械その他	159,943		159,081	
建設仮勘定	11,316		11,312	
減価償却累計額	△ 195,958		△ 198,579	
投資その他の資産	174,822	23.4	196,373	26.1
オペレーティング・リース 使用権資産	—		33,054	
のれん	40,532		39,490	
関連会社に対する 投資及び貸付金	26,022		25,501	
投資有価証券	28,997		29,270	
施設借用保証金	7,533		7,528	
繰延税金	42,537		33,449	
その他の資産	29,201		28,081	
資産合計	749,878	100.0	752,396	100.0

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
			%		%
(負 債 の 部)					
流 動 負 債		175,555	23.4	164,901	21.9
支払手形及び買掛金・未払金		71,360		64,406	
未払費用		38,290		30,242	
未払税金		3,174		2,338	
短期オペレーティング・リース負債		—		11,538	
売却予定負債		27,730		25,437	
その他の流動負債		35,001		30,940	
繰延税金		733	0.1	990	0.1
退職給付引当金		55,036	7.3	29,341	3.9
長期オペレーティング・リース負債		—	—	21,568	2.9
その他の固定負債		12,243	1.7	12,440	1.7
負債の部合計		243,567	32.5	229,240	30.5
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本		504,212	67.2	521,176	69.3
資 本 金		64,100	8.5	64,100	8.5
資 本 剰 余 金		100,233	13.4	100,403	13.3
利 益 準 備 金		21,826	2.9	22,771	3.0
その他の剰余金		433,639	57.8	441,235	58.6
その他の包括利益(△損失)累計額	△	70,200	△ 9.3	△ 61,943	△ 8.1
為替換算調整額	△	7,687		△ 18,446	
退職年金債務調整額	△	62,648		△ 43,509	
デリバティブ純損益		135		12	
自己株式	△	45,386	△ 6.1	△ 45,390	△ 6.0
非支配持分		2,099	0.3	1,980	0.2
純資産の部合計		506,311	67.5	523,156	69.5
負債及び純資産合計		749,878	100.0	752,396	100.0

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、前連結会計年度の連結貸借対照表の組み替えを行っております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕		当第1四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日 〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%
売 上 高		177,559	100.0	160,037	100.0
売 上 原 価		97,548	54.9	88,512	55.3
売 上 総 利 益		80,011	45.1	71,525	44.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		51,052	28.8	49,915	31.2
試 験 研 究 開 発 費		11,893	6.7	11,578	7.2
営 業 利 益		17,066	9.6	10,032	6.3
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -		△ 893	△ 0.5	△ 927	△ 0.5
継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益		17,959	10.1	10,959	6.8
法 人 税 等		4,846	2.7	2,659	1.7
持 分 法 投 資 損 益		256	0.2	473	0.2
継 続 事 業 四 半 期 純 利 益		12,857	7.2	7,827	4.9
非 継 続 事 業 四 半 期 純 利 益		1,874	1.1	785	0.5
四 半 期 純 利 益		14,731	8.3	8,612	5.4
非 支 配 持 分 帰 属 損 益		53	0.0	72	0.1
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		14,678	8.3	8,540	5.3

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、前第1四半期の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕	当第1四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日 〕
		金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		14,731	8,612
その他の包括利益（△損失）－税効果考慮後 為 替 換 算 調 整 額		△ 1,449	△ 10,788
退 職 年 金 債 務 調 整 額		364	19,139
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益		△ 19	△ 123
そ の 他 の 包 括 利 益 （ △ 損 失 ） 計		△ 1,104	8,228
四 半 期 包 括 利 益		13,627	16,840
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期包括利益		53	43
当社株主に帰属する四半期包括利益		13,574	16,797

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
			〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕		〔 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日 〕	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー						
1. 四 半 期 純 利 益				14,731		8,612
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四半期純利益の調整						
(1) 減 価 償 却 費		7,094			7,196	
(2) 固定資産除売却益(純額)	△	184			△ 20	
(3) 投資有価証券評価益(純額)	△	687			△ 68	
(4) 退職給付引当金		928			628	
(5) 繰延税金		1,009			903	
(6) 持分法投資損益		256			473	
(7) 資産・負債の増減						
①受取手形及び売掛金の減少		18,341			26,388	
②たな卸資産の増加	△	8,144			△ 7,324	
③その他の資産の減少(△増加)		4,543			△ 8,131	
④支払手形及び買掛金・未払金の減少	△	10,521			△ 6,788	
⑤未払税金の減少	△	1,808			△ 1,093	
⑥未払費用及びその他流動負債の減少	△	7,671			△ 3,153	
(8) その 他 (純額)		226		3,382	△ 464	8,547
営業活動によるキャッシュ・フロー				18,113		17,159
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
1. 投資有価証券の売却による収入				416		933
2. 投資有価証券の取得			△	1		△ 1,019
3. 資本的支出			△	9,021		△ 7,015
4. 施設借用保証金の減少(△増加)(純額)			△	126		15
5. 有形固定資産の売却による収入				1,398		478
6. 事業買収(現金取得額との純額)			△	831		—
7. その 他 (純額)				23		333
投資活動によるキャッシュ・フロー				△ 8,142		△ 6,275
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
1. 短期債務の増加(△減少)(純額)				461		△ 7
2. 親会社の支払配当金			△	8,003		△ 8,625
3. 非支配株主への支払配当金			△	197		△ 162
4. 自己株式の取得			△	5,707		△ 4
5. その 他 (純額)			△	134		29
財務活動によるキャッシュ・フロー				△ 13,580		△ 8,769
IV 換算レート変動の影響				△ 94		△ 2,021
現金及び現金同等物の増減額				△ 3,703		94
期首現金及び現金同等物残高				113,023		110,250
四半期末現金及び現金同等物残高				109,320		110,344
非継続事業に係る四半期末現金 及び現金同等物残高(控除)				6,777		7,544
継続事業に係る四半期末現金 及び現金同等物残高				102,543		102,800
営業活動によるキャッシュ・フローの追記						
1. 支払利息の支払額				45		76
2. 法人税等の支払額				6,403		7,280
キャッシュ・フローを伴わない投資及び財務活動の追記						
1. 資本的支出に関連する債務				968		4,679

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当連結会計年度よりFASB会計基準更新第2016-02「リース」およびFASB会計基準更新第2018-11「リース」を適用しております。会計基準更新第2016-02「リース」は、オペレーティング・リースに分類されるリース取引について、一部の例外を除いて、連結貸借対照表上にリース資産、リース負債を認識することを要求しております。

また、FASB会計基準更新第2018-11「リース」は、リースに関する規定（ASU2016-02）の適用による累積影響額を適用年度の期首その他の剰余金に調整することを認めるものであり、当社および子会社は、当規定を適用し、比較年度の表示・開示の修正再表示は免除されております。

さらに、当会計基準更新には、「当社は基準適用日にすでに終了しているあるいは存在する契約に対しリースに該当するか否かの検討」、「リースの分類」、「初期直接費用の資産化について再評価しない」という一連の免除措置や、短期リースの例外措置が認められるため、当社および子会社は、このような免除措置・例外措置を適用しております。

2019年4月1日現在のオペレーティング・リースに係る使用権資産およびリース負債は34,946百万円であり、当社の連結貸借対照表の資産および負債に計上しております。なお、この規定の適用が当社の連結損益計算書および連結キャッシュ・フロー計算書に与える影響に重要性はありません。

当連結会計年度よりFASB会計基準更新第2017-12「ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善」を適用しております。当会計基準更新は、適切にヘッジ関係及びヘッジ結果を表示するためにヘッジ会計の認識と測定ガイダンスを変更しており、ヘッジ手段のすべての変動をヘッジ対象の損益影響が示される損益計算書の科目と同じ科目に表示することを要求しています。この規定の適用が当社の連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	102,785	26,988	9,583	27,899	9,179	176,434	1,125	177,559
(2)セグメント間の内部売上高	1,538	13,476	1,174	59	1,655	17,902	△ 17,902	—
計	104,323	40,464	10,757	27,958	10,834	194,336	△ 16,777	177,559
営業費用	87,285	37,555	12,841	24,023	11,177	172,881	△ 12,388	160,493
営業利益(△損失)	17,038	2,909	△ 2,084	3,935	△ 343	21,455	△ 4,389	17,066

(注1) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、事業の種類別セグメント情報は、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の「(2)セグメント間の内部売上高」の一部を「(1)外部顧客に対する売上高」に組み替えて表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業(本社直轄事業)傘下の一部をSSB(社会システム事業)に含めて開示しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間を新管理区分に組み替えて表示しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	89,121	22,988	10,364	27,708	9,197	159,378	659	160,037
(2)セグメント間の内部売上高	1,330	11,317	1,111	6	922	14,686	△ 14,686	—
計	90,451	34,305	11,475	27,714	10,119	174,064	△ 14,027	160,037
営業費用	77,175	34,300	13,283	24,315	9,748	158,821	△ 8,816	150,005
営業利益(△損失)	13,276	5	△ 1,808	3,399	371	15,243	△ 5,211	10,032

[所在地別売上高]

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場(外部顧客)								
日本	38,535	5,875	9,521	5,683	7,582	67,196	901	68,097
米州	9,231	4,424	—	6,194	—	19,849	—	19,849
欧州	20,931	4,654	—	5,106	—	30,691	—	30,691
中華圏	23,034	8,617	37	8,179	1,524	41,391	—	41,391
東南アジア他	10,968	3,388	—	2,592	—	16,948	—	16,948
直接輸出	86	30	25	145	73	359	224	583
計	102,785	26,988	9,583	27,899	9,179	176,434	1,125	177,559

(注1) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、所在地別売上高は、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の前第1四半期連結累計期間を組み替えて表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業(本社直轄事業)傘下の一部をSSB(社会システム事業)に含めて開示しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間を新管理区分に組み替えて表示しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場(外部顧客)								
日本	33,026	5,472	10,293	5,183	8,845	62,819	648	63,467
米州	7,799	3,750	—	5,884	—	17,433	—	17,433
欧州	18,344	3,998	—	4,548	—	26,890	—	26,890
中華圏	20,165	6,480	60	9,338	352	36,395	—	36,395
東南アジア他	9,709	3,255	—	2,624	—	15,588	—	15,588
直接輸出	78	33	11	131	—	253	11	264
計	89,121	22,988	10,364	27,708	9,197	159,378	659	160,037

(注) 日本以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル・メキシコ
- (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
- (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
- (4) 東南アジア他……………シンガポール・韓国・インド・豪州
- (5) 直接輸出……………直送輸出取引

(非継続事業)

(1) 非継続事業の概要

当社は、2019年4月16日開催の取締役会において、当社のオペレーティング・セグメントであるAEC（車載事業）、すなわち当社の連結子会社であるオムロンオートモーティブエレクトロニクス株式会社（以下、OAEといいます。）の全株式（注1）および当社の特定子会社であるOMRON AUTOMOTIVE ELECTRONICS de Mexico, S. de R. L. de C.V.を含む当社の連結子会社2社の全株式等ならびに 当社の連結子会社3社の車載電装部品事業を、譲渡対価総額約1,000億円（注2）で日本電産株式会社グループへ譲渡すること（以下、本取引といいます。）を決議し、同日に株式等譲渡契約（以下、本譲渡契約といいます。）を締結いたしました。当該決定に伴い、当第1四半期連結累計期間において、同事業に係る損益を非継続事業に分類し、継続事業と非継続事業を区分して表示しております。

なお、本取引の完了は2019年10月末を目途としておりますが、各国競争法当局における競争法上の認可等が得られることを条件としているため、本取引の実行日は未確定です。

また、本取引による財務への影響額は現在精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

（注1）OAEの子会社9社につきましても、当社の連結子会社から異動します。

（注2）譲渡対価総額は、財務数値等を含む本譲渡契約記載の条件に基づき最終決定される予定であり、上記の金額から変動する可能性があります。

(2) 非継続事業の損益

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日 〕		当第1四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日 〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高		32,575	100.0	28,183	100.0
売 上 原 価		24,870	76.3	22,148	78.6
売 上 総 利 益		7,705	23.7	6,035	21.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,659	8.2	2,585	9.2
試 験 研 究 開 発 費		2,503	7.7	2,457	8.7
営 業 利 益		2,543	7.8	993	3.5
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -		△ 92	△ 0.3	24	0.1
非 継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益		2,635	8.1	969	3.4
法 人 税 等		761	2.3	184	0.7
非 継 続 事 業 四 半 期 純 利 益		1,874	5.8	785	2.8

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

		第1四半期累計			通期		
		2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
売上高	百万円	177,559	160,037	90.1%	732,581	709,000	96.8%
営業利益 (率)	百万円 (%)	17,066 (9.6%)	10,032 (6.3%)	58.8% (△3.3P)	67,254 (9.2%)	57,500 (8.1%)	85.5% (△1.1P)
継続事業税引前四半期(当期)純利益 (率)	百万円 (%)	17,959 (10.1%)	10,959 (6.8%)	61.0% (△3.3P)	65,912 (9.0%)	52,500 (7.4%)	79.7% (△1.6P)
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	14,678	8,540	58.2%	54,323	42,500	78.2%
1株当たり当社株主に 帰属する四半期(当期)純利益	円 銭	69円86銭	41円59銭	△28円27銭	260円78銭	206円95銭	△53円83銭
総資産	百万円	725,889	752,396	103.7%	749,878		
株主資本 (株主資本比率)	百万円 (%)	513,787 (70.8%)	521,176 (69.3%)	101.4% (△1.5P)	504,212 (67.2%)		
1株当たり株主資本	円 銭	2,450円51銭	2,537円85銭	+87円34銭	2,455円24銭		
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	18,113	17,159	△954	71,245		
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	△8,142	△6,275	+1,867	△34,957		
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	△13,580	△8,769	+4,811	△40,783		
継続事業に係る四半期末現金及び 現金同等物残高	百万円	102,543	102,800	+257	103,850		

(注1) 連結子会社数は148社、持分法適用関連会社数は20社です。

(注2) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第1四半期、2019年3月期および2020年3月期予想の売上高、営業利益および継続事業税引前四半期(当期)純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。

(2) 連結セグメント別売上高実績

(単位：億円)

		2019年3月期 第1四半期累計	2020年3月期 第1四半期累計	前年同期比
IAB	日本	385	330	85.7%
	米州	92	78	84.5%
	欧州	209	183	87.6%
	中華圏	230	202	87.5%
	東南アジア他	110	97	88.5%
	直接輸出	1	1	90.7%
	計	1,028	891	86.7%
EMC	日本	59	55	93.1%
	米州	44	38	84.8%
	欧州	47	40	85.9%
	中華圏	86	65	75.2%
	東南アジア他	34	33	96.1%
	直接輸出	0	0	110.0%
	計	270	230	85.2%
SSB	日本	95	103	108.1%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	0	1	162.2%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	0	0	44.0%
	計	96	104	108.1%
HCB	日本	57	52	91.2%
	米州	62	59	95.0%
	欧州	51	45	89.1%
	中華圏	82	93	114.2%
	東南アジア他	26	26	101.2%
	直接輸出	1	1	90.3%
	計	279	277	99.3%
その他	日本	76	88	116.7%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	15	4	23.1%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	1	—	0.0%
	計	92	92	100.2%
消去調整他	日本	9	6	71.9%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	2	0	4.9%
	計	11	7	58.6%
合計	日本	681	635	93.2%
	米州	198	174	87.8%
	欧州	307	269	87.6%
	中華圏	414	364	87.9%
	東南アジア他	169	156	92.0%
	直接輸出	6	3	45.3%
	計	1,776	1,600	90.1%

(注1) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第1四半期の連結セグメント別売上高実績は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期第1四半期を組み替えて表示しております。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業 (本社直轄事業) 傘下の一部をSSB (社会システム事業) に含めて開示しております。これに伴い、2019年3月期第1四半期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(3) 連結セグメント別営業利益実績

(単位：億円)

	2019年3月期 第1四半期累計	2020年3月期 第1四半期累計	前年同期比
IAB	170	133	77.9%
EMC	29	0	0.2%
SSB	△21	△18	—
HCB	39	34	86.4%
その他	△3	4	—
消去調整他	△43	△53	—
合計	171	100	58.8%

(注1) AEC（車載事業）を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第1四半期の連結セグメント別営業利益実績は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC（電子部品事業）および消去調整他の2019年3月期第1四半期を組み替えて表示しております。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業（本社直轄事業）傘下の一部をSSB（社会システム事業）に含めて開示しております。これに伴い、2019年3月期第1四半期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(4) 期中平均レート実績

(1外貨当たり 円)

	2019年3月期 第1四半期累計	2020年3月期 第1四半期累計	前年同期比
米ドル	108.1	110.7	+2.6
ユーロ	129.9	123.6	△6.3
人民元	17.1	16.3	△0.8

(5) 連結セグメント別売上高予想

(単位：億円)

		2019年3月期	2020年3月期 予想	前年比
IAB	日 本	1,547	1,505	97.3%
	米 州	350	320	91.5%
	欧 州	799	750	93.9%
	中 華 圏	782	750	95.9%
	東南アジア他	438	450	102.8%
	直接輸出	3	5	152.0%
	計	3,918	3,780	96.5%
EMC	日 本	232	230	99.2%
	米 州	179	175	97.9%
	欧 州	177	175	98.6%
	中 華 圏	308	300	97.5%
	東南アジア他	135	130	96.5%
	直接輸出	1	—	—
	計	1,031	1,010	97.9%
SSB	日 本	738	815	110.5%
	米 州	—	—	—
	欧 州	—	—	—
	中 華 圏	4	5	114.9%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	8	10	121.5%
	計	750	830	110.6%
HCB	日 本	269	285	105.9%
	米 州	236	245	103.8%
	欧 州	227	230	101.5%
	中 華 圏	310	345	111.4%
	東南アジア他	107	120	112.2%
	直接輸出	6	5	78.1%
	計	1,155	1,230	106.5%
その他	日 本	355	305	85.9%
	米 州	—	—	—
	欧 州	—	—	—
	中 華 圏	61	15	24.4%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	1	—	—
	計	417	320	76.7%
消去調整他	日 本	46	20	43.6%
	米 州	—	—	—
	欧 州	—	—	—
	中 華 圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	8	—	—
	計	54	20	37.2%
全社業績変動リスク		—	△100	—
合計	日 本	3,187	3,160	99.2%
	米 州	765	740	96.8%
	欧 州	1,203	1,155	96.0%
	中 華 圏	1,465	1,415	96.6%
	東南アジア他	679	700	103.0%
	直接輸出	27	20	72.8%
	全社業績変動リスク	—	△100	—
	計	7,326	7,090	96.8%

(注1) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期および2020年3月期予想の連結セグメント別売上高は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の2019年3月期および2020年3月期予想を組み替えて表示しております。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業(本社直轄事業)傘下の一部をSSB(社会システム事業)に含めて開示しております。これに伴い、2019年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(注3) 当期(2020年3月期)における事業環境が不透明であることから、当社グループの売上高予想には、当社グループ全体での業績リスクとして、売上高△100億円を織り込んでおります。

(6) 連結セグメント別営業利益予想

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前年比
IAB	629	630	100.2%
EMC	82	85	104.1%
SSB	58	65	112.8%
HCB	130	140	107.4%
その他	△5	△10	—
消去調整他	△221	△285	—
全社業績変動リスク	—	△50	—
合計	673	575	85.5%

(注1) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期および2020年3月期予想の連結セグメント別営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期および2020年3月期予想を組み替えて表示しております。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業 (本社直轄事業) 傘下の一部をSSB (社会システム事業) に含めて開示しております。これに伴い、2019年3月期を新管理区分に組み替えて表示しております。

(注3) 当期 (2020年3月期) における事業環境が不透明であることから、当社グループの営業利益予想には、当社グループ全体での業績リスクとして、営業利益△50億円を織り込んでおります。

(7) 期中平均レート予想

(1外貨当たり 円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前年比
米ドル	110.7	108.7	△2.0
ユーロ	128.8	123.1	△5.7
人民元	16.5	16.2	△0.3